

建設事業の推進で

住みよい町づくり

道路網の整備

県道関係では、油谷港人丸停車場線久津バイパスは五月末舗装工事が完工予定であり、小田、白木間の拡幅改修工事も実施されます。久津港古市停車場線においても後畑の拡幅改修工事が着工となります。

大規模農道小田関連道路は五十七年度より三十九年計画で五十九年度に完成を予定しております。

町道青村津黄線(県代行)改良工事は継続事業で五十九年度完成。井堀中道線・新別名柚地線・大畠広尾線・南方線は継続実施でうち南方線は五十七年度末に完成します。さらに河原浦芝崎線は新規着工となります。

河川改修

川尻川砂防災害関連は五十七年度完成。泉州砂防堰堤工事は五十七年度より着工・干ヶ場川・久富川・長久川の局部改修工事は五十六年度に引続いて実施します。

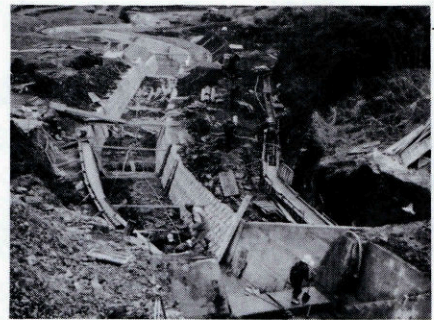
溜池整備

牛ヶ迫溜池整備事業は五十六年度に引続いて施工され五十八年度に完成。六字分溜池についても継続実

施・河原かんがい排水事業は五十七年度完成見込み。中畑溜池新設工事は五十七年度から着手します。

災害復旧

農地・農業用施設・土木関係の災害復旧については、五十七年度末に完全復旧の見通しであります。



川尻川砂防災害工事

たくましい油谷の子の育成 で人間性豊かな町づくり

教育に要請されるものは、心身ともに健康で、たくましく未来社会に対応できる人間を育てるところにあると思います。

これらの課題を達成するためには、学校教育・家庭教育・社会教育がそれぞれの教育機能を生かしながら共通理解のもとに一体となって教育実践活動を推進しなければなりません。

本年度学校教育においては、児童・生徒にゆとりのあるしかも充実した学校生活をおくらせるなかで「心豊かな、たくましい油谷の子」の育成に取組みを深め、基礎学力と豊かな情操と道徳性の定着をはかって行きたいと考えます。社会教育の面では、家庭教育学

級・各種学級講座等成人教育を充実するとともに、町民スポーツ総参加をめざして関係団体の理解と協力をいただきたいところであります。

また施設整備については、教育施設では、五十七年度に向津具中学校に視聴覚教育施設の整備を実施し、向津具小学校の窓枠は五十六年度に引き続き工事を進める計画といたしました。

体育施設では、掛瀬干拓の勤労者体育センター隣接地に五十七年度適当なグラウンド施設を行い町民の利用に供したい所存であります。教育研修関係では、中央より講師を招へいし、教育文化講演会をはじめ充実した計画をしています。

第一回 議会定例会開く

三月二日、第一回町議会定例会が会期一四日間で開かれ、昭和五十七年度一般会計予算、六特別会計予算など三〇案件の審議を行い油谷町基本構想の策定を継続審査にしたほか二九件を原案のとおり可決して三月二五日閉会しました。

●三月二日……本会議

町長の施政方針表明、議案上程、提案説明が行われ、昭和五十六年度油谷町一般会計補正予算(第四号)の専決処分承認など三案件を可決し、油谷町使用料手数料条例の一部改正ほか一〇条例の一部改正案を委員会付託しました。

●三月三日……本会議

昭和五十七年度油谷町一般会計予算ほか六つの特別会計予算をはじめ昭和五十六年度一般会計補正予算(第五号)など、一四議案を委員会付託し、固定資産評価審査委員西島幸吉氏の選任に同意しました。

●三月五日……本会議

六名の議員が町行財全般にわたって一般質問しました。

●三月一八日、一九日、二〇日、二三日、二四日、二五日の午前中委員会審査。

三月二五日……本会議
議案審査の付託をうけた各常任委員長から、それぞれ委員会の審査結果報告があり、新年度予算など二四議案及び議員提案の「スパイ防止法制定促進に関する意見書の提出について」を原案のとおり可決して、第一回定例会を閉会しました。

●三月二五日……本会議

△閉会中の継続審査となったもの
●油谷町基本構想の策定について

主な補正予算
補助、単独事業の追加、変更と財政調整基金積立金
補正の主なもの
●総務費
財政調整基金積立金
部落集会所建設事業費補助金
●民生費
老人医療扶助費追加
児童措置費、児童手当金精算
●衛生費
母子栄養強化食品支給事業費追加
長門広域ごみ処理収集負担金追加
●農林水産業費
農地高度利用促進事業農地流動化奨励補助金

●土木費
長門広域行政事務組合負担金追加
●教育費
土地開発基金保有の伊上小運動場拡張入地、菱海中改築に伴う用地を購入
小中学校椅子等備品整備費
防長青年館建設費負担金
●災害復旧費
農地災害復旧事業費精算
農業用施設災害復旧事業費精算
林業施設災害復旧事業費精算
漁港施設災害復旧事業費精算
土木施設災害復旧事業費追加